広　報
なかがわ

幼児センター入所式、小・中学校入学式が行われました。中央小学校では新しい世界へのスタートにちょっと不安な表情を見せながらも、名前が呼ばれたときには堂々と大きな声で返事をしていました。

2014
H26
5
No.660

●平成26年度予算の概要

●人づくり研修事業を活用しませんか

●町民のみなさんこんにちは
～新しい地域おこし協力隊と教職員の皆さん

平成26年度 予算の概要

表1　各会計別の予算額

会計名		平成26年度予算額	平成25年度予算額	比較増減額	増減率（%）
一般会計		44億4,100万円	39億600万円	5億3,500万円	13.7
特別会計	国民健康保険	2億5,260万円	2億4,558万円	702万円	2.9
	介護保険	2億162万円	2億131万円	30万円	0.2
	後期高齢者医療	3,098万円	2,816万円	281万円	10.0
	簡易水道事業	1億2,423万円	1億7,869万円	▲5,445万円	▲30.5
	農業集落排水事業	8,727万円	8,842万円	▲115万円	▲1.3
	小計	6億9,672万円	7億4,219万円	▲4,546万円	▲6.1
合計		51億3,772万円	46億4,819万円	4億8,953万円	10.5

各表と本文中の予算額は、それぞれ千円の位を切り捨てています。

中川町全体の予算額 51億３７７２万円

中川町の会計は、町民生活全般にわたる基本的な経費を網羅した「一般会計」と、特定事業を経理する「特別会計」に分けられます。特別会計は、「国民健康保険特別会計」などの５会計を設置しています。

平成26年度全会計予算の合計額は51億３７７２万円。平成25年度に対して10・５％、金額にして４億８９５３万円の増となりました。一般会計では、生涯学習センター改修事業やグループホーム設置事業などを積極的に盛り込み、13・７％の増となりました。

また、平成25年度の一般会計は、国の緊急経済対策に伴い４億３６３４万円を３月補正予算案へ前倒しした「15カ月予算」となっていたため、前倒し分と当初予算分の一般会計の合計と比較すると２・３％の増となりました。

特別会計では、簡易水道特別会計で大幅減となったことによって、全体で６・１％の減となりました。

図　一般会計予算額

一般会計総額　44億4,100万円

⑯ 地方交付税（40.5%）｜⑳ 町債（25.0%）｜⑥ 繰入金（9.7%）｜⑱ 国庫支出金（7.0%）｜⑧ 諸収入（4.8%）｜① 町税（4.0%）｜その他（9.0%）

⑩ 教育費（18.8%）｜⑧ 土木費（13.8%）｜⑫ 公債費（12.9%）｜⑨ 農林水産業費（11.7%）｜③ 民生費（11.0%）｜その他（31.8%）

表3　一般会計【歳出】

区　分	平成26年度予算額	平成25年度予算額	比較増減額
①議会費	3,049万円	3,090万円	▲40万円
②総務費	2億6,786万円	1億9,026万円	7,759万円
③民生費	4億8,781万円	3億2,458万円	1億6,323万円
④衛生費	2億2,088万円	2億3,325万円	▲1,237万円
⑤労働費	1,530万円	1,531万円	▲1万円
⑥農林水産業費	5億1,847万円	6億2,205万円	▲1億358万円
⑦商工費	1億6,203万円	1億7,300万円	▲1,096万円
⑧土木費	6億1,289万円	5億8,505万円	2,783万円
⑨消防費	2億8,879万円	5億2,944万円	▲2億4,065万円
⑩教育費	8億3,436万円	2億1,871万円	6億1,565万円
⑪災害復旧費	0万円	0万円	0万円
⑫公債費	5億7,143万円	5億4,770万円	2,372万円
⑬給与費	4億2,763万円	4億3,270万円	▲506万円
⑭予備費	300万円	300万円	0万円
合　計	44億4,100万円	39億600万円	5億3,500万円

表2　一般会計【歳入】

区　分		平成26年度予算額	平成25年度予算額	比較増減額
自主財源	①町税	1億7,741万円	1億8,019万円	▲278万円
	②分担金及び負担金	157万円	87万円	70万円
	③使用料及び手数料	7,373万円	7,595万円	▲221万円
	④財産収入	6,731万円	4,811万円	1,919万円
	⑤寄附金	30万円	30万円	0万円
	⑥繰入金	4億2,947万円	3億200万円	1億2,747万円
	⑦繰越金	5,000万円	1,000万円	4,000万円
	⑧諸収入	2億1,174万円	2億467万円	706万円
依存財源	⑨地方譲与税	5,650万円	6,080万円	▲430万円
	⑩利子割交付金	45万円	45万円	0万円
	⑪配当割交付金	1万円	1万円	0万円
	⑫株式等譲渡所得割交付金	0万円	0万円	0万円
	⑬地方消費税交付金	2,100万円	2,000万円	100万円
	⑭自動車取得税交付金	700万円	1,200万円	▲500万円
	⑮地方特例交付金	5万円	10万円	▲5万円
	⑯地方交付税	17億9,900万円	19億5,000万円	▲1億5,100万円
	⑰交通安全対策交付金	0万円	0万円	0万円
	⑱国庫支出金	3億1,179万円	5億5,203万円	▲2億4,023万円
	⑲道支出金	1億2,323万円	1億5,368万円	▲3,045万円
	⑳町債	11億1,040万円	3億3,480万円	7億7,560万円
合　計		44億4,100万円	39億600万円	5億3,500万円

財政規律に配慮しつつ積極的な政策を展開

　平成26年度予算の編成にあたっては、各種地方財政計画を参考に厳しい財政環境の中で、第6次中川町総合計画を着実に実行するため、最小の経費で最大の効果をあげることを基本としました。

　中川町の財政において収入の根幹をなす地方交付税は、地方財政計画を参考に、平成25年度当初予算と比較して1億5100万円の減額を見込んでいます。町税は、個人町民税と市町村たばこ税の減額によって278万円の減、国庫支出金は、地域の元気臨時交付金の減額などによって2億4023万円の減を見込んでいます。また、歳入の不足を補うため、基金繰入金として財政調整基金から3億7800万円を、公共施設整備基金から5000万円を繰り入れ、収支の均衡を図っています。

　一般会計における町債現在高は、実質的には地方交付税を地方債に振り替えている臨時財政対策債の残高が平成25年度とほぼ同額となっていますが、過去に実施した施設整備による町債の完済、投資的経費の見直しなどにより建設地方債は着実に減少している一方、平成25年度及び26年度の積極的な事業展開によって増加を見込んでいます。

　基金現在高は、生涯学習センター改修事業と交流プラザ改修事業のため、一部取り崩すこととしました。

平成26年度の主な事業

中川町交流プラザ改修事業　5539万円

町に縁のある人々の心の故郷となるよう、駅舎の保存と町の情報発信、地域住民並びに都市住民などとの交流の場として、JR天塩中川駅舎を取得し整備します。

グループホーム設置事業　1億4811万円

第5期中川町介護保険事業計画に掲げる「在宅」と「施設」の中間的な施設を整備し、認知症高齢者が住み慣れた地域で安心して生活ができる環境を整備します。

出生祝品（君の椅子プロジェクト）　80万円

誕生する子どもを迎える喜びを地域で分かち合い、出生祝金及び記念品（絵本）とともに、誕生した子どもの居場所の象徴として、北海道家具製作技術でつくられた「世界に一つだけの椅子」を贈呈します。

中川町高齢者ハイヤー利用支援事業　418万円

通院や買い物など日常生活における交通手段にハイヤーの利用を余儀なくされている高齢者に対し、その料金の一部を助成し、日常生活の利便性向上と積極的な社会参加を促し、生きがいの持てる充実した生活を支援します。

酪農振興対策支援事業（給与体系改善）　700万円

平成25年度に整備した自給飼料供給体制の確立に向け、利用者の施設側の給与体系整備に支援することで、自給飼料の利用及び労務作業の効率化を図ります。

酪農振興対策支援事業（生乳増産）　100万円

平成25年度に整備した自給飼料供給体制の確立により労働力並びに労働時間の低減が図られることから、飼養頭数を増頭する酪農家に対し支援することで、生乳生産量の増産を図ります。

畑作振興事業（農産物集出荷施設整備）　500万円

本町農産物の付加価値を高めブランド化を図るため、冷却保存機能を備えた集出荷施設の整備に支援することで、品質管理と出荷調整機能を強化します。

畑作振興事業（畑作経営安定対策）　2080万円

町内において未整備である畑作物の調製施設並びに集出荷施設を整備する方に支援することで、通年での農業収入の確保、雇用の拡大及び遊休地の利用を図り、生産者の安定的な生産活動と品質向上を目指します。

農村交流宿泊施設整備事業　460万円

農林産業に関わる作業体験や田舎での生活体験を通じ、地域住民と都市住民との交流機会を創出し、農村に対する理解を深めてもらうことで、地域農林業の活性化の一助とします。

木材流通整備事業（流通、薪産業の創出）　206万円

なかがわ森林づくりの理念のもと、中川町森林整備計画の着実な推進により、持続可能なもりづくりと森林文化の再生を目指すため、本町の森林資源、基盤、供給能力などを鑑み、木質

バイオマス資源の有効利用を含む最適な木材流通網を構築します。

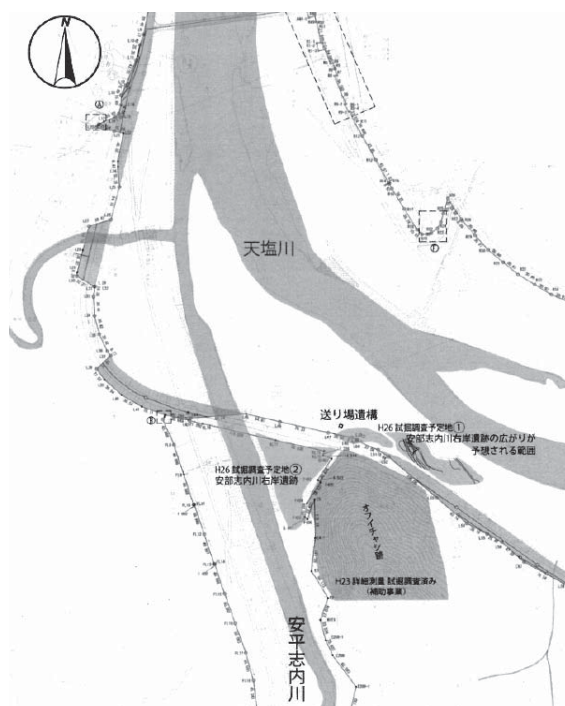
ナポートパーク キャビン整備事業 389万円

オートキャンプ場「ナポートパーク」の利用者において、テントを持たずキャビン利用を希望する方が増加していることから、キャビンを整備することで利用客の増加を図ります。

生涯学習センター改修事業 6億346万円

心の豊かさとうるおいを実感し楽しみと活力あふれる地域づくりを目指し、文化芸術活動の推進、生涯学習情報の提供、町民の自主活動を促進し、生涯学習を総合的に推進する拠点施設を整備します。

町内遺跡調査事業 445万円

平成23年度に調査したオフイチャシ跡を使用したアイヌのコタンの広がり、和人との交易の確証を発見するために、調査を行います。

テリジノサウルス 復元骨格購入 719万円

日本初となるテリジノサウルスの全身骨格レプリカを作製することで、化石の里なかがわの情報発信と展示機能の充実により、新たな来館者の発掘を図ります。

問い合わせ先　総務課企画財政室　☎7－2819

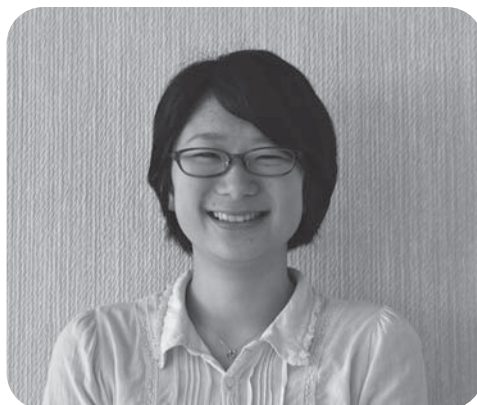
名　前	斎藤綾子（さいとう　あやこ）
年　齢	29歳
出身地	宮城県仙台市
特　技	クラフト、地図をつくること
趣　味	おいしいお茶を飲むこと、散歩

Q 中川町の印象は？
A 初めて中川町を訪れた時は、自然が豊かでどこかひっそりとした印象でした。ところがどっこい、こちらに来てから出会う町の人たちは、とても元気で愉快な方ばかり！圧倒されつつも、とてもわくわくしています。

Q ３年後の目標は？
A 樹木のそばでものづくりをする、そんな木工クラフト作家になりたいです。

Q 最後にひとことと！
A 中川町の魅力を表現できるような作品を作りたいと思っています。そのためにも、町のことをたくさん知りたいです。昔のこと、暮らしのこと、いろいろと教えてください！

中川町地域おこし協力隊に新しい仲間が来ました!!

中川町のあちらこちらで見かけると思います。
町民のみなさん気軽に声をかけてください。

Q 中川町の印象は？
A 初めて中川町に訪れたのは12月でとにかく雪の多さに驚きました！
今後は春や夏、秋の中川町を見ていきたいです。

Q ３年後の目標は？
A 一人前のハンターになること！
見つけて、仕留めて、解体して、料理して、食べる！　すべて一人でできるようになりたいです！

Q 最後にひとことと！
A 中川町民としてもっと中川を知りたいです！いろいろな中川を教えてください！

名　前	藤田達也（ふじた　たつや）
年　齢	26歳
出身地	北海道岩見沢市
特　技	和太鼓、ドラム
趣　味	クライミング、映画鑑賞

Q 中川町の印象は？

A 自然が豊かで平和な町だと感じました。また皆さん暖かく受け入れて頂いている感じがとても良かったです。

Q ３年後の目標は？

A 今協力隊で任されている「薪」の分野の土台を作りあげて、中川産ブランドを首都圏まで広げたいと思います。もちろん中川町にいて匠とか名人の域までいってみたいです。

Q 最後にひとこと！

A 今まで林業に営業にと浅く広く様々な分野を経験させて頂いておりました。特に山に行くのが好きなので、気軽に声をかけてください！

中川町地域おこし協力隊活動記㉑

町の振興や発展のために東奔西走する地域おこし協力隊の
活動の様子を紹介します

『協力隊となり3年目へ』

小田島 森 恵（おだじま もりえ）

『あなたがいつも食べているものはなんでしょう。それを聞けばあなたがわかります』

これは私の好きなお菓子のパッケージに記載されている言葉です。この言葉を初めて見た時は協力隊になる前の職場で働いていた時です。とても衝撃を受けました。そこから色々なことがあり、食材がもたらしてくれるパワーや魅力を伝えられるようになりたいと思い、前職を辞めて協力隊を志願しました。協力隊となってからは、大好きな食の分野を主に担当しています。美味しいことは楽しい、その人の喜びになれる。協力隊となって1年8ヵ月。みなさんの支えもあって、やりたいことが少しずつ形になっています。

中川町に来てから、私の料理のレパートリーはとても広がりました。それは、美味しい料理をごちそうになった時、その料理について教えてもらう機会が増えたからです。他にも、燻製や干し野菜を手軽に作ったり、燦々とする太陽の下で梅干しを干したり…。都会では出会えなかったダイナミックな料理を中川で思う存分楽しんでいます。また、新鮮な野菜を頂き、添加物に気を遣った料理を作ることによって風邪もひかなくなりました。まさに体は食べ物から作られていることを実感しています。食を通して会話も増え、体も丈夫になるなど、本当にたくさんのことを与えてくれます。

今年は、より「農」と「食」を繋ぎ、生産と消費の循環をお互い目に見える地域内で作りたいです。協力隊としての任期が3年なので残りの活動期間は1年。この1年が勝負の年です。

中川産野菜を使ったキッシュとサラダ

問い合わせ先　**総務課企画財政室　☎7－2819**

平成26・27年度における北海道の後期高齢者医療保険料率について

後期高齢者医療制度の保険料は、２年ごとに、医療給付費の見込などに基づいて、各都道府県の後期高齢者医療広域連合で保険料率を定めています。

平成26年2月24日（月）に開催した「平成26年第1回北海道後期高齢者医療広域連合議会定例会」において、平成26・27年度の保険料率が決定いたしました。

▽均等割額　**51,472円**【被保険者一人ひとりに等しく賦課される額】
現行　44,694円（6,778円、15.17％増）

▽所得割率　**10.52％**【本人の所得に応じた額】
現行　9.94％（0.58ポイント増）

▽賦課限度額　**57万円**
現行　55万円（2万円増）

▽一人当たり保険料（軽減拡充後）　**66,265円**

＊低所得者等の軽減措置は平成26年度より拡充されます。

■保険料算定の根拠

費用の見込み　医療給付費等	1兆5,931億円	A

収入の見込み	1兆4,527億円	B
国・道・市町村負担金		7,945億円
後期高齢者交付金		6,458億円
保険料上昇抑制策　剰余金の活用		78億2,000万円
財政安定化基金（道に設置）の活用		45億9,000万円（※）

保険料の必要額	A－B	1,404億円	C
保険料収納率の見込み		99.2％	D
保険料の負担となる額	C÷D	1,415億円	E
H26～H27の被保険者数見込み		1,512.5千人	F
一人当たり保険料（軽減前）	E÷F	93,584円	

■賦課割合変更の経過

H20～H23　均等割 ： 所得割 ＝ 50 ： 50
H24・H25　均等割 ： 所得割 ＝ 52.5 ： 47.5（経過措置）
H26・H27　均等割 ： 所得割 ＝ 55 ： 45

○年間保険料額の例（単身世帯で年金収入のみの場合）

年金収入	均等割軽減 拡充後	所得割軽減	現行年間保険料	新年間保険料 拡充後	保険料増加額
80万円	9割	－	4,400円	5,100円	700円
153万円	8.5割	－	6,700円	7,700円	1,000円
168万円	8.5割	5割	14,100円	15,600円	1,500円
192.5万円	5割	5割	55,300円	46,500円	△ 8,800円
203万円	2割	5割	60,600円	67,400円	6,800円
211万円	2割	5割	73,500円	71,600円	△ 1,900円
213万円	2割	－	104,300円	104,200円	△ 100円

問い合わせ先　住民課住民サービス室　☎7－2814
北海道後期高齢者医療広域連合　☎011－290－5601

人づくり研修事業を活用してみませんか？

中川町の未来に向けて、個性豊かで活力あるまちづくりを推進するため、町民の皆さんの研修活動を国の内外に展開する「中川町人づくり基金」を設置し、中川町人づくり研修事業を行っています。
この度、より活用しやすい事業となるよう、制度を改正しましたので、より幅広い本事業の活用をよろしくお願いします。

改正のポイント

①対象経費の助成割合を50%から100%とします。
②研修レポートの提出、研修内容の発表などを廃止し、研修後における研修成果の活用状況などは役場で広報なかがわなどを通じて行います。

申請方法

研修目的と研修後の活動予定を明らかにしていただき、研修初日の2カ月前までに申請書を提出していただきますので、まずは総務課企画財政室にご相談をお願いします。

研修の期間

原則として15日以内（移動日数を含みます）

助成対象経費

交通費、宿泊料、研修・視察・交流会などの経費（事前研修参加費、パスポートの取得費用などは除きます）

費用の支払い

認定された経費の90%を事前に概算払いし、残りの10%を研修実施後に精算払いします。

対象となる研修事業例

◆豊かな人間形成を図るための研修事業

急激な社会構造の変化に対処し充実した生活を目指し、自主・自立・協調・連帯の心を培い、豊かな人間性を高めることに資すると認められる研修事業。
例えば、指導者育成研修事業（先進地視察・相互研修などにより、青年・成年・婦人・高齢者など地域活動関係指導者の養成及び資質の向上を目的とした研修）、青少年育成事業（スポーツ少年団・子供会の宿泊研修による規律・技能の向上、都市の子ども・青年との交流、また、青年宿泊研修・若人の集いなどによる自己研修・健全育成）

◆地域づくりを推進するための研修事業

未来に向けて、より快適でより住みやすい豊かな地域社会づくりに資すると認められる研修事業。
例えば、まちづくり先進地視察、まちづくりグループ育成、まちおこし懇談会などの研修

◆産業の育成や助長のための研修事業

農林商工業など産業の各分野における技能向上及び経営管理者の育成並びに資質の向上に資すると認められる研修事業であって、積極的に地域で普及推進活動を展開するもの。

◆国際化や情報化時代に対応する研修事業

外国の行政・経済・教育・文化や人々と接し学ぶことによって、国際感覚のかん養と国際交流の推進に資すると認められる研修及び情報の収集、伝達処理など情報化時代に対応する研修事業（海外での国際交流、在日外国人との交流、留学生との交流など幅広い国際交流及び情報の収集、伝達処理などに係る先進企業・機関への視察研修）

◆その他、人づくりの推進に必要な事業

芸術・文化・スポーツの分野における技能の向上を図り、積極的に地域で普及推進活動を展開するもの

問い合わせ先　総務課企画財政室　☎7－2819

永年の功績に対して中川町からお祝い

高齢者叙勲　三和長寿氏

中川町議会議員としての永年の功績を讃え、高齢者叙勲（地方自治功労）を受章されたことに対して、中川町から記念品などを贈呈しました。

北海道産業貢献賞　内山信悟氏

上川北農業共済組合中川主席診療所長などを歴任され、北海道農業の発展に貢献された功績を讃え、北海道産業貢献賞（農業指導等功労）を受賞されたことに対して、中川町から記念品などを贈呈しました。

まちの文芸

〈短　歌〉

ソチ五輪のただ中に見るロシアのショー馴染みの曲を口ずさみつつ　鎌田　陽子

天塩国志文内に未だ駅逓の在りしは僅か半世紀前　小林　淑子

「駅馬車」はモノクロ映画の筈なのに何故か瞼に残る青空　古市　和子

ぬばたまの夜を這うように聞こえくる「宗谷3号」停車の軋み　山内　智子

地下鉄の各駅停車に指折りて月ごと出掛ける趣味を授かり　山内ミツヱ

軽やかなロシア舞踊と歌声は稚内の地に春を連れくる　山下　博子

雪かきをすれば健康に効果あり冬に感謝し春を待ち居り　山田　昇

ドラミングを乗せくる風に促され二月の空を見上げておりぬ　早春賦

岸壁に揚げられ並ぶ船腹のかすかに錆びて海明け近し　海猫

「餌厳禁」の立て札のかなたゴロ寝してゴマフアザラシら我を無視する　ゴマちゃん

〈俳　句〉

早ばやと巣作り急ぐ雀かな　河野　廣

野に山にあふるる光木の根明く　古市　和子

日頃のできごとや風景・季節に感じたことを短歌で一首または、俳句で一句詠んでみませんか。
短歌や俳句に興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、お気軽にご参加ください。

短歌同好会　俳句紫苑（しおん）会
連絡先（どちらも）古市和子さん
☎7・2850

●月刊会報「まほろば」をご希望の方は、年会費500円の購読会員制をご利用ください。
お申し込みは、事務局（古市和子さん☎7・2850）へお願いします。

公民館図書室の新着図書

いちばんよくわかるクロスステッチの基礎と図案500
日本ヴォーグ社

羊毛フェルトで作る
絵本のマスコット
須佐沙知子

シラサカアサコ+お麩研究部のお麩ごはん。お麩おやつ。
シラサカアサコ

いじめっ子・いじめられっ子にならないために親としてできること
内田玲子

スコールの夜
芦崎　笙

日本橋本石町やさぐれ長屋
宇江佐真理

カレイドスコープの箱庭
海堂　尊

頼みある仲の酒宴かな
佐藤雅美

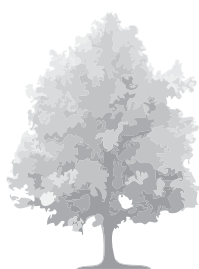
スリーパー
楡　周平

第５回「心に響く…北のエピソード」100選
「心に響く…北のエピソード」実行委員会

おかあさんだいすきだよ
みやにしたつや

セイウチぼうや
あべ弘士

ぷぷぷのぷ
まつあきのり

ほねほねザウルス 11
ぐるーぷアンモナイツ

保健だより

【今月のテーマ】乳がんの早期発見

働く世代の女性がなるがんの第1位は『乳がん』です。
乳がんは、小さなうちに発見されるほど、命を脅かす心配は少なく、2㎝以下で他に転移のない状態であれば、9割の方が治癒しています。
早期発見・早期治療のためには、2年に1回の乳がん検診を受けることと、自己触診を併せて行うことが大切です。

乳がんは40歳代後半から50歳代に罹る割合が増加し、死亡率も増え続けているがんです。

乳がんは唯一、自分で発見できる可能性のあるがんですが、より小さなうちにがんを発見するためには、乳がん検診のマンモグラフィ検査が有効です。

今年は、40歳以上を対象に「マンモグラフィ単独検診」を町で実施致します。(下記枠内参照)

早朝検診もあり、マンモグラフィ検査のみのため、待ち時間も少なくなります。

お仕事等で、受ける機会が少なかった方は、この検診をご利用ください。

マンモグラフィ検査とは?

乳房をプラスチックの板に挟んで平たくして、乳房専用のX線装置で乳房全体を撮影します(圧迫時間は数十秒です)。乳房を薄く、均等な厚みに広げることにより、少ないX線でより鮮明な写真が撮影できます。

乳房を挟んで押さえる時に痛みを伴うことがあるため、痛いというイメージを抱く方もいますが、視触診だけでは見つけることのできない異常を早く見つけることができるため、早期発見に有効です。

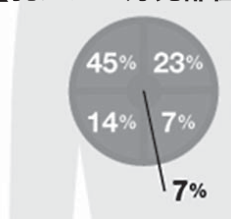
自覚症状のなかった2㎝以下の乳がんの約7割が、マンモグラフィ検診によって早期発見につながっています。

自己触診も大切

自己触診による乳がんの発見率は高く、検診と併せて行うことで、より乳がんの発見が早くなり、死亡率の抑制につながっています。

乳がんになりやすい場所は、下記の図の通りです。

自己触診のタイミングは、月経終了後、1週間以内の乳房が柔らかい時期が有効です。閉経後の方は、毎月一定の日を決めて行うことをお勧めします。

但し、自己触診では、小さな乳がんを発見することは難しく、より早期での発見のためには、マンモグラフィ検査のある乳がん検診を、2年に1回受けることが勧められます。

自己触診の方法について、町では、お風呂で使える自己触診のポスターを配布しています。

ご希望の方は保健師にお問い合わせください。

【☎7・2813】

町の集団検診のお知らせ

※お申込みは、5月中旬に郵送される検診申込書で、お願い致します。

乳がん検診
日程:8月8日(金)
時間:8時30分~14時30分
内容:問診・視触診・マンモグラフィ検査

乳がんマンモグラフィ単独検診
日程:9月24日(水)
時間:6時~11時
内容:問診・マンモグラフィ検査

※40歳以上が対象です。
(広報4月号では、50歳以上になっておりました。訂正してお詫び申し上げます。)

注意
この検診は、1日の受診者数が限られますので、お申込みの先着順で受け付け、定員に達した場合はキャンセル待ちになります。
(前年度末受診者優先)

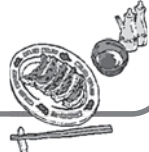
問い合わせ先 住民課幸福(しあわせ)推進室 保健師 ☎7−2813

男の料理教室 ～簡単・安く・美味しい料理を～

3月24日(月)に「男の料理教室」を保健センター調理実習室で実施しました。
　年に１回実施し、今年で３回目となる男の料理教室は、これから料理をはじめたい方はもちろん、自炊している独身の方や料理を作るのが好きな方を対象に、調理の上達やバランスの良い食事を知る機会として開催しています。
　今回の教室では餃子作りを実施し、基本の羽根付き焼き餃子や少ない油で簡単にできる揚げ餃子、さらにバランスを良くするための手軽にできる具だくさん中華スープを作りました。完成後は、数種類のタレで試食を行い餃子作りを楽しみました。
　教室の最後には、食と健康をテーマにした講話「料理に含まれている塩分と上手な減塩方法について」を実施し、１日の塩分の基準量や塩分が多い料理、減塩方法などについて学習しました。
　参加者からは「みんなで作る楽しみもあり、最高でした！」や「冷凍できて便利だ！」、「それほど難しくなくて家で実践しやすい」、「腕が上がって将来のためになった」、「料理のレパートリーが増えた」などの感想が出されていました。

★調理実習メニュー★

・餃子【焼き＆揚げ＆水餃子】
（豚ひき肉・キャベツ・ニラ・長葱・生姜・にんにく）

・具だくさん中華スープ
（舞茸・しめじ・もやし・かにかま）

料理教室のご案内

　今年度も季節の食材を使い健康を維持・増進していくためのバランス食をテーマに、男の料理教室を含めて、年４回料理教室を開催いたします。
　第１回目の開催は６月を予定しています。
　日程及び内容については、広報お知らせ版にてお知らせいたします。たくさんの参加をお待ちしています。

※レシピをご希望の方は住民課幸福推進室にてお渡しいたします。お気軽にお越しください。

問い合わせ先　住民課幸福(しあわせ)推進室　栄養士　☎7－2813

食べること 育つこと **食育通信** 「食」に関する情報をお伝えします！

駐在所から

みんなで築こう、安全で安心な大地

例年、5月以降は、車上ねらいや自転車盗などの地域住民の身近なところで発生する各種犯罪が増加する傾向にあることから、5月11日から20日までの10日間、「春の地域安全運動」を実施します。

期間中は、自治体、教育委員会、事業者等の関係機関・団体や地域住民と一層連携し、道民の自主防犯意識の高揚と各地の地域安全活動の活性化を図り、犯罪のない安全で安心して暮らせる地域社会の実現を目指します。

5月9日には、知事が会長を務める「北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり推進会議」が主催する「道民の集い」を開催するほか、期間中には、全道各地でさまざまな地域安全活動を行いますので、道民の皆さんの積極的な参加をお願いします。

【問い合わせ先】

美深警察署　☎2・1110
中川駐在所　☎7・2019
佐久駐在所　☎8・5071
警察相談電話　☎#9110

まちのご長寿さん

米寿おめでとうございます

横田信子さん（88歳）

岡本三郎さん（88歳）

喜寿おめでとうございます

大塚喜太市さん（77歳）

家山セツさん（77歳）

梅本トク子さん（77歳）

こんにちは赤ちゃん

下村環奈（かんな）ちゃん
お父さん　章浩 さん
お母さん　悠理 さん

中川消防支署から

古い消火器の取扱いにご注意！

腐食が進んだ消火器を廃棄する際、レバー操作をしたことにより、消火器が破裂し負傷する事故が全国で発生していますのでご注意ください。

取り扱い上の注意点

☆長期間使用しておらず腐食が進んでいる消火器を廃棄する場合は、粉末を放出させるためのレバー操作を行わないこと。

☆不要になった消火器については解体等を行わないこと。

☆消火器本体の腐食、大きな変形、キズがある場合は使用しないこと。

☆廃棄する場合は消火器のリサイクルが始まっていますので、販売店等にご相談ください。

腐食が進んだ消火器の底部

腐食等により破損した消火器の底部

中川消防支署へのご相談、お問い合わせは☎7・2119番まで

議会・各種委員会の開催状況

3月26日●議会全員協議会
3月28日●第2回第6次中川町総合計画審議会
3月31日●農業委員会総会
4月11日●民生委員協議会総会
4月14日●教育委員会議
4月18日●第3回臨時会

ありがとうございます

中川町スポーツ少年団活動に寄附
金100万円　原　正久　様

社会福祉協議会、一心苑に寄付
・夫（政雄様）死去に際して　塚本ヒサヱ　様
・夫（民雄様）死去に際して　平木　尚子　様
・夫（明様）死去に際して　菊地キヌヱ　様
・離町に際して　辻　キヨ　様
・社会福祉推進の為に　三和　長寿　様
　匿名（2名）様

社会福祉協議会、一心苑に寄贈
季節のものを含めて次の方より「志」
塚本ヒサヱ　様
吉江　幸雄　様
阿部ヨネコ　様
誉二婦人部　様
極楽寺婦人部　様
信正寺婦人部　様
ポンピラアクアリズイング　様
匿名（2名）様

謹んでお悔やみ申し上げます

中　川　塚本　政雄　様（91歳）
大富二　菊地　明　様（95歳）
中　川　山谷　妙子　様（90歳）

こくほ

ご存じですか？

人間ドックの費用の一部を助成しています！

国保加入者の病気などの予防や早期に発見・治療を目的に、人間ドックの受診費用の一部を助成しています。

■助成の額

約1万2000円

（国保の特定健診と町のがん検診の費用を基準に助成します）

■対象者

国保加入者で、受診日現在満30歳から74歳の方

（ただし、国保税の滞納がある世帯の方は除きます）

■助成の回数

年度内に国保加入者1人につき1回まで

■手続きなど

①事前に役場窓口へお申し込みください（電話でも受け付けています）。

②人間ドック受診後に助成の申請をします。

③助成金は、申請の翌月に世帯主の口座に振り込まれます。

■申請に必要なもの

・人間ドックの領収書

・世帯主の預金口座番号がわかるもの

・印かん

・健診結果表（必ずご持参ください）

■その他

＊国保の特定健康診査や職場健診などを受けた方は助成の対象外となります。

＊人間ドックを受ける病院などの指定はありません。

＊その他わからないことがありましたら、お問い合わせください。

【問い合わせ先】

住民課幸福（しあわせ）推進室

☎7・2813

ご存じですか？

国民年金の任意加入制度

老齢基礎年金は、20歳から60歳になるまでの40年間保険料を納めなければ、満額の年金を受け取ることができません。

国民年金保険料の納め忘れなどにより、保険料の納付済期間が40年間に満たない場合は、60歳から65歳になるまでの間に国民年金に加入して、満額の年金に近づけることができます。なお、老齢年金を受給するためには、保険料の納付済期間や保険料の免除期間などが原則として25年以上必要となりますが、この要件を満たしていない場合は、70歳になるまで任意加入することができます（ただし、昭和40年4月1日以前に生まれた方に限られます）。

また、海外に在住する日本国籍の方も任意加入することができます。

【問い合わせ先】

旭川年金事務所

☎0166・27・1611

生涯学習団体・サークルのご紹介

今月号より、町内で活動されている生涯学習団体・サークルについてご紹介していきます。第1回目は、中川町スポーツ少年団本部です。

中川町スポーツ少年団本部は、昭和44年8月23日に心身ともに健全な青少年の育成を図り、地域におけるスポーツの振興に寄与することを目的として、中川柔道スポーツ少年団、中川・佐久・歌内剣道スポーツ少年団の4団体、80名で設立されました。

現在は、中川柔道スポーツ少年団、中川剣道スポーツ少年団、中川バレーボールスポーツ少年団、中川野球スポーツ少年団、中川スキースポーツ少年団の5団体、101名（重複加入有り）の小中学生が団員として活動しております。

中川町スポーツ少年団本部は、町から補助金を受けて各スポーツ少年団活動への支援、指導者の育成、大会派遣費用の助成等の少年スポーツ推進に関する事業の実施のほか、中川町スポーツ少年団創立記念柔道・剣道大会を毎年開催しています。また、青少年健全育成の観点から農業者トレーニングセンター前の大型プランター花壇の花植え等のボランティア活動も行っております。

平成25年度には、スポーツ少年団活動を通して青少年の健全育成に役立ててほしいと町内在住の原正久様、佐久中学校卒業生・父兄一同様から寄付を頂きました。各スポーツ少年団活動の充実、指導者の育成、講演会等の開催経費として次世代を担う中川の子どもたちのために活用させて頂く予定です。

次回は、中川町文化協会をご紹介いたします。

創立記念柔道・剣道大会

ボランティア活動（花壇の花植え）

問い合わせ先　教育委員会　☎7－2877

子育て通信

中川町地域子育て支援センター「まめちょ」

「まめちょ」とは

地域の未就学児をもつ保護者や妊婦さんと、育児などについて一緒に考えながら、子育てを支援するところです。子育てなどに関する情報交換や相談・親子の交流の場の提供などを通して、安心で楽しい子育てを応援します。

親子で遊びに来ることができる場であり、子育て仲間との出会いの場でもあります。

家事・育児の先輩である地域の方々との交流も図れるとよいと思いますので、子育てが終わった方もぜひ、お気軽にお越しください。

主な活動を下表で紹介します。詳しいことは、『子育て便り』をご覧になるか、お問い合わせください。

ご利用に当たって

原則として、事前申し込みは必要ありません。ただし、講座などは、準備の都合で申し込みをお願いすることがあります。

また、普段の利用に料金は必要ありませんが、講座などで材料費をいただくことがあります。

まめちょでの活動や、ご自宅からの行き帰りなど、万が一の事故に備えて傷害保険の加入をお願いしています。保護者と子ども全員が対象です。年度内の保険料は、1人800円です。加入の手続きは、まめちょで随時受け付けています。

【問い合わせ先】
地域子育て支援センター
☎7・2022

活動名	内容	活動名	内容
遊び場開放	都合のよい時間にご利用ください。親子が互いにかかわり合いながらあそびましょう。	遊びの広場	乳幼児向けの遊具や小物作り、季節の行事や遊び、製作活動など、親子でいろいろなことを体験しましょう。
子育て講座	子育てにかかわる学習や様々な体験などでリフレッシュをしましょう。	親子行事	親子で共通の体験をすることで、思いを分かち合いましょう。
サークル	保護者の自主運営・自主活動を楽しみましょう。	幼児センター開放	親子で幼児センターで遊びましょう。
すくすく相談会	身体計測をしたり、保健師などが育児の相談にのります。	子育てなどの相談	話しをすることで気持ちを軽くしましょう。
その他、子育て便り、バースデーカード、絵本の貸し出し、ベビー用品や子ども服などの貸し出しやリサイクルもしています。			

テレビ電話のかけ方

おしらせ君のお知らせ

テレビ電話をかける

①受話器を上げます（受話器を置いたまま通話するときは、本体右下の「ハンドフリー」ボタンを押します）。
②かけたい番号を押します。
③相手が電話に出ると通話できます。
④切るときは受話器を置きます（受話器を置いたまま通話しているときは、「ハンドフリー」ボタンを押します）。

テレビ電話を受ける

①電話がかかってきたら、受話器を上げて電話に出ます（受話器を置いたまま通話するときは、本体右下の「ハンドフリー」ボタンを押します）。

- 音声だけの通話をするときは、本体上部のカメラを回転させて、画像が映らないようにします。
- 役場の各部署に、おしらせ君から直通電話をかけることができますので、下の各電話番号をご利用ください。役場の電話機にはテレビ電話機能がないので、画像が送られることはありません。

総務課
　総務町政室………☎7−2811
　企画財政室………☎7−2819
住民課
　住民サービス室…☎7−2814
　幸福（しあわせ）推進室………☎7−2813
産業振興課
　産業振興室………☎7−2816
環境整備課
　環境整備室………☎7−2815

会計課……………☎7−2812
議会事務局………☎7−2944
教育委員会………☎7−2877

故障のときの問い合わせ先　NTT東日本北海道データセンター　☎0120−860−023（通話料無料）

住宅新築・リフォーム促進助成事業のご利用はお早めに

住環境の向上と定住の促進の一助とするため、自己の住宅を新築またはリフォームされる方に、経費の一部を助成しています。この制度は、平成24年度から26年度までの3カ年で実施するもので、本年度が最終年度となっています。

平成27年3月31日までに工事を完了していただく必要がありますので、助成の希望を検討されている方は、8月30日までに、まずはご相談くださいますようお願いします。

◆対象となる住宅（抜粋）

- 町内に新築、または町内にある住宅のリフォーム（居住部分などが対象です）を行うもの。
- 工事に要する費用が100万円（消費税などを含む）以上であるもの。

◆対象となる方（抜粋）

- 助成金の交付までに中川町に住民登録されている方。
- 申請者および同居の家族に町税などの滞納がない方。

◆助成金の額

- 新築の場合は、住宅面積が120平方メートル以上で200万円を、交付決定年度に50％、翌年度以降10年間で残りの50％を均等払いします（住宅面積が120平方メートルに満たない場合は、面積に応じた額となります）。リフォームの場合は、対象となる工事費用の20％を60万円を限度に、交付決定年度に交付します。ただし、ほかの制度による助成や補助を受ける場合は、原則として助成金の対象経費から除きます。

【問い合わせ先】 総務課企画財政室　☎7・2819

各学校に着任した教職員の皆さんを紹介します

◆中川中学校

髙橋（たかはし）寛光（ひろみつ）　教諭

池田（いけだ）幸則（ゆきのり）　教頭

◆中央小学校

佐藤（さとう）直樹（なおき）　教諭

松井（まつい）克枝（よしえ）　教諭

古藤（ことう）紀之（のりゆき）　校長

久保（くぼ）貴史（たかし）　教諭

中川町勤労者貸付金制度をご利用ください

中川町では、北海道労働金庫と提携して、勤労者の皆さんへの貸付金制度を行っています。北海道労働金庫に口座がない方には、口座を開設していただくなどの条件がありますが、すべての勤労者の皆さんが利用することができる2つの貸付金制度があります（審査の結果、ご希望に添えないことがあります）。

■中川町勤労者生活資金融資（融資枠1000万円）

生計費、耐久消費財購入費、レジャー費、医療費など、さまざまな目的については100万円、教育費については150万円を限度に融資を受けることができます。

利率は、教育費2・39％、教育費以外は2・81％（ともに保証料別途）となっています。

2月28日現在で1件の貸付があり、融資枠は残額約970万円です。

■中川町勤労者住宅資金融資（融資枠2000万円）

自己または親族の居住に関する住宅の購入やマンションの購入、リフォーム、土地付建物の購入などの目的で800万円を限度に融資を受けることができます。

利率は、2・26％（保証料別途）となっています。

3月31日現在で1件の貸付があり、融資枠は残額約1600万円です。

【問い合わせ先】

総務課総務町政室

☎7・2811

北海道労働金庫名寄支店

☎01654・2・2270

3月の入札・見積り合わせ契約結果

工事・業務名	入札・見積り合わせ参加業者（※落札業者）	入札・見積り合わせ結果 第1回	入札・見積り合わせ結果 第2回	予定価格（円）	契約金額（円）	落札率	工事などの概要	期間
平成26年度 中川町住民バス 運行委託業務	※㈲平和ハイヤー ㈱中川自工サービス	6,140,000 6,300,000		6,796,440	6,631,200	97.6%	住民バス運行業務一式	着手　平成26年４月１日 完了　平成27年３月31日
平成26年度 スクールバス及び 住民バス 運行委託業務	※㈱中川自工サービス ㈲平和ハイヤー	5,500,000 5,750,000		6,077,160	5,940,000	97.7%	旭川220　さ　0660 スクールバス及び住民バス 運行業務一式	着手　平成26年４月１日 完了　平成27年３月31日
平成26年度 スクールバス運行 委託業務	※㈲平和ハイヤー ㈱中川自工サービス	4,670,000 4,900,000		5,069,520	5,043,600	99.5%	旭川200　さ　0863 スクールバス運行業務一式	着手　平成26年４月１日 完了　平成27年３月31日
平成26年度 学校警備委託業務	※エス・テー警備保障㈱	1,580,000		1,728,000	1,706,400	98.8%	小中学校巡回警備 業務一式	着手　平成26年４月１日 完了　平成27年３月31日
平成26年度 庁舎警備委託業務	※エス・テー警備保障㈱	1,870,000		2,027,160	2,019,600	99.6%	役場庁舎警備業務一式	着手　平成26年４月１日 完了　平成27年３月31日
平成26年度 中川町農業集落 排水処理施設 維持管理委託業務	※㈱テクノス北海道	19,920,000		22,226,400	21,513,600	96.8%	中川・佐久浄化センター 維持管理一式	着手　平成26年４月１日 完了　平成27年３月31日
平成26年度 中川・佐久 簡易水道施設 維持管理委託業務	※㈱中川水道	18,750,000		20,687,400	20,250,000	97.9%	中川・佐久簡易水道施設 維持管理一式	着手　平成26年４月１日 完了　平成27年３月31日
平成26年度 雑用水施設 維持管理委託業務	※㈱中川水道	940,000		1,053,540	1,015,200	96.4%	大富雑用水道施設 維持管理一式	着手　平成26年４月１日 完了　平成27年３月31日
平成26年度 中川浄化センター 汚泥運搬委託業務	※北部クリーン企業組合	1,650,000		1,799,280	1,782,000	99.0%	汚泥運搬年64回	着手　平成26年４月１日 完了　平成27年３月31日
平成26年度 基幹水利施設管理事業 誉平地区排水機場 点検整備委託業務	※㈱荏原製作所 札幌支店	1,400,000		1,527,120	1,512,000	99.0%	春季点検一式 （各エンジン、ポンプ外）	着手　平成26年４月１日 完了　平成27年３月31日

工事・業務名	入札・見積り合わせ参加業者（※落札業者）	入札・見積り合わせ結果		予定価格（円）	契約金額（円）	落札率	工事などの概要	期　　間
		第1回	第2回					
平成26年度 エコミュージアムセンター 施設管理・物産開発 委託事業	※特定非営利活動法人エコール咲く	7,000,000		7,571,880	7,560,000	99.8%	エコミュージアムセンター 施設維持管理一式 商品開発・地域間交流・ 周辺植栽整備一式	着手　平成26年４月１日 完了　平成27年３月31日
平成26年度 役場庁舎管理委託業務	※中川町高齢者就労センター	1,593,540		1,721,023	1,721,023	100.0%	役場庁舎管理業務一式	着手　平成26年４月１日 完了　平成27年３月31日

問い合わせ先　**総務課企画財政室**　☎7－2819

「中川町ふるさと寄附」にご協力いただき、ありがとうございます これからも応援をよろしくお願いします

平成25年度に寄附をいただいた方をお知らせします。皆さんからの温かい寄附に心から感謝し、いただいた寄附金は大切に使わせていただきます。

■寄附金額　24万円（４名様）

■寄　附　者（寄附の日付順に、公表に同意をいただいた方を掲載）

山本英二様（千葉県船橋市）
中山寛治様（神奈川県川崎市）
辻井健一様（兵庫県豊岡市）
寺田　勉様（北海道札幌市）

■これまで寄附をいただいた方々からの伝文を紹介します

- 故郷、中川町の発展を祈っております。
- 有害鳥獣駆除にお使いください。
- 中川町の青少年の教育に役立てることを願っています。

皆さんのご意見を踏まえ、これからの中川町のふるさとづくりに活用させていただきます。

ふるさと納税制度に関わる税のお問い合わせは、最寄りの税務署またはお住まいの市区町村の税務担当部署にお願いします。

【中川町ふるさと寄附についての問い合わせ先】
総務課企画財政室　☎7・2819

今月のフォトアルバム

3月14日
中川中学校の卒業式が行われました。
入学した時の幼さよりも凛々しい表情を見せるようになりました。
新しい世界での活躍が期待されます。

3月19日
中央小学校の卒業式では、ちょっと大きな制服に身をつつんだ16名が下級生の前で堂々と卒業証書を受け取りました。

3月20日
幼児センター修了式では、お父さんやお母さんにチューリップの花が子どもから贈られました。なかには感涙を見せる親子の姿も見られました。

4月7日
中央小学校の入学式では、9名の新入生が、廊下に響くほどの大きな声で元気よく返事をしていました。

4月7日
中川中学校入学式での記名札を校長先生からいただいている様子です。
小学校とは違う雰囲気にものまれずに、ハキハキした返事をしていました。

天塩川 春・発信 in なかがわ たくさんのご応募ありがとうございました

中川町では、全面結氷する大河「天塩川」の解氷日時を当てるクイズを行っています。
天塩川に、春の扉と呼ばれる標識木を立て、解氷しそれが流れ出した時、中川町は春を迎えます。
今年は、中川町産アカエゾマツを標識木にし、それを固定する台座を中川町産カラマツで製作しました。

■解氷クイズ結果

今年の解氷クイズの正解者は、町内から応募いただいた方で、２分違いの５時59分でした。
町内外から、多くのご応募いただきありがとうございました。

解氷時刻
平成26年3月29日　6時1分

応募総数
はがき　5,230通（町内1,070通）
メール　1,237通（町内　54通）
総　数　6,467通

解氷クイズのお問合せ先
中川町　観光協会　☎７・２１１７
中川町　産業振興課　☎７・２８１６

中川町高等学校生徒就学支援

平成26年度から補助の額を改正します。

中川町の子どものため、高等学校教育の機会均等と地域社会に有為な人材の育成を図るため、就学費の一部として中川町高等学校生徒就学支援補助金を交付します。

補助金交付の対象者は、中川町に居住し中川中学校を卒業した高等学校生徒の就学費を負担する保護者とします。

補助金の額は、

⑴　生徒が町外の下宿を利用し高校に就学する場合………………**月額　20,000円**
⑵　生徒が自宅から公的交通機関を利用し高校に就学する場合…**月額　15,000円**
（公的交通機関には、通学バスを含みます。）
⑶　生徒が前各号以外により高校に就学する場合…………………**月額　10,000円**

就学費の負担者は、６月末日までに申請書を中川町教育委員会へ提出してください。

問い合わせ先　**教育委員会　☎7−2877**

町職員の退職・新採用

◆退職（３月31日付）
消防支署長　木村　光男
消防支署主幹　松岡　暢昭

◆採用（４月１日付）
主事補　久保田友貴
（上川北部消防事務組合に派遣）

ふるさと今月のキラリ

中川町初の女性消防団員が誕生しました!

4月1日、中川町初となる5名の女性消防団員に辞令が交付されました。
今後は高齢者宅への火災予防啓発などの防火防災広報活動を行う予定で、今後の活躍が期待されます。

発行　中川町　　編集　総務課総務町政室　　印刷　国　境

この広報紙は道産間伐材を使用しています。

（3月31日現在）

人　口	1,710人（−28）
男	864人（−11）
女	846人（−17）
世帯数	852戸（−8）

（　）は前月末との差を示します。

なかがわの情景

中央小学校新1年生の机です。
机の上には、新しい鉛筆や教科書、そして体育帽などが配られていました。
新1年生はさっそく、教科書や道具箱を興味津々で手にとっていました。
わくわく、どきどきの学校生活の始まりです。

〒098-2892　北海道中川郡中川町字中川337番地　☎(01656)7−2811
中川町HPアドレス　http://www.town.nakagawa.hokkaido.jp
中川町携帯用サイト　http://www.town.nakagawa.hokkaido.jp/i
（NTTドコモの「i-mode公式メニュー」からもごらんになれます。）
E-mailアドレス　nakagawa@hokkai.or.jp

携帯用サイトアドレスが二次元バーコードで簡単入力可能
（ご使用にあたっては、携帯の取扱説明書をごらんください）